

つやま社協だより

第7次福祉活動計画



津山市社会福祉協議会では、「地域共生社会」の実現に向けて、地域で活躍されている多くの方からご意見をいただき、地域における福祉・生活課題の解決に向けて、これまで以上に、地域住民・団体をはじめ、ボランティア・NPO、社会福祉法人、民間企業、関係機関・団体、行政等の多様な主体の皆さんと、分野や垣根を越えて協働・連携し、計画的に事業を進めていくための指針として、第7次地域福祉活動計画を策定しました。

Vol.
158

令和8年
6月1日発行

第7次 地域福祉活動計画

(令和8年度～令和12年度)

津山市社会福祉協議会は、法律や制度だけでは解決できない地域の福祉・生活課題に対応するため、第1次～第6次の地域福祉活動計画を策定し、計画に基づき取り組んできました。

しかし、少子高齢化やつながりの希薄化、孤独・孤立、災害、子どもの貧困など、地域の福祉ニーズの複雑化や、課題を複合的に抱えるケースなど、ニーズが複雑・多様化しています。

そのため「地域共生社会」の実現に向け、多様な主体が共通の目標を持ち、協働して取り組む必要があります。

これまでの成果と課題を踏まえ、垣根を越えた事業展開や、地域住民・団体をはじめ、ボランティア・NPO、社会福祉法人、民間企業、関係機関・団体、行政等の多くの方が協働・連携し、計画的に事業が進められるように、取り

組みの全体像を体系的に捉え、かつ実施事業では年度ごとに具体的な指標を持ちながら取り組みを進めていくための指針として、第7次地域福祉活動計画の策定を行いました。

第7次地域福祉活動計画の 基本理念

**みんなが主役
やさしさとぬくもりあふれる
支え合いのまちを目指して**

地域の力はもとより、福祉の枠や世代、また、様々な人や資源が協働・連携して力を発揮し、地域住民一人ひとりの暮らしを大切に、「支える側」、「支えられる側」という関係を超えて、暮らしを支える担い手となり、同じ地域で暮らす全ての人々が、自身の人生の主役として、思いを大切にしながら、暮らし続けられるように、魅力ある地域の力を活かし、福祉のまちを共につくっていくために、本計画を推進する指針となる基本理念を定めました。

第7次地域福祉活動計画の 体系

【基本目標1】

みんなで支え合うまちづくり

1 地域で支え合う意識の醸成

① 地域共生に向けた福祉共有（教育）の充実

2 津山版地域包括ケアシステムの推進

3 小地域ケア会議の推進

② 津山版地域包括ケアシステムの構築

③ 小地域ケア会議設置推進と運営支援

4 地域を基盤とした福祉活動の推進

④ 地域での協働・連携による生活支援サービス等の充実・強化

⑤ 地域福祉関係団体や支部単位の地域福祉活動団体（住民組織）との連携強化

5 ボランティア・NPO活動の促進

⑥ ボランティア活動センター機能の充実

【基本目標2】

安全・安心なまちづくり

1 日常的な緊急時対策の強化

⑦ 要援護者の把握と情報共有の仕組みの啓発と活用

2 災害時の要援護者対策強化

⑧ 災害ボランティアセンター設置・運営体制の整備

【基本目標3】

活力あふれるまちづくり

1 こころと体の健康づくり

⑨ 高齢者の社会参加と生きがいづくりの促進

2 地域で福祉活動をする人材育成と交流の促進

⑩ 認知症地域支援事業

⑪ 多様な地域福祉活動の人材育成と活動推進

【基本目標4】

福祉サービスが充実したまちづくり

1 包括的な相談支援体制の充実

⑫ アウトリーチ等を通じた継続的支援等の事業実施（仮）

⑬ 権利擁護センターの機能の充実

⑭ 地域包括支援センターにおける相談体制の充実

2 地域福祉活動への支援

⑮ 地域子育て支援の充実

⑯ 地域での自立生活支援の仕組みの充実

3 自立を支える体制基盤づくり

⑰ 障がいのある子どもの学習と体験の充実

⑱ 認知症の人や家族を支える仕組みづくり

【基本目標5】

社協の組織体制の充実・強化

1 組織の充実・強化

⑲ 社協の計画的な組織の充実・強化への取り組み（組織体制の充実・強化、財源の確保と充実、福祉拠点の管理・運営）

2 広報の充実・強化

⑲ 広報活動の充実

3 事業評価の実施

⑲ 事業評価制度の実施

令和8年度 津山市社会福祉協議会 事業計画

実施計画

【基本目標1】

みんなで支え合うまちづくり

地域住民が、心豊かな生活を送ることができるように、地域みんなで支え合い・助け合いの意識づくりと基盤整備に努めます。また、各施策が補完し合い、総合的な医療・保健・福祉サービス等が提供できるように、地域住民・団体、ボランティア・NPO、関係機関・団体、民間事業者、行政等の密接な協働・連携の体制の構築に取り組みます。

1 地域で支え合う意識の醸成

- (1) 住民福祉座談会の開催
- (2) 地域共生社会の実現に向けた福祉共育（教育）の充実

2 津山版地域包括ケアシステムの推進

- (1) 津山版地域包括ケアシステムの構築
- (2) 社会福祉法人等の地域における公益的な取組みとの連携

3 小地域ケア会議の推進

- (1) 小地域ケア会議設置推進と運営支援

4 地域を基盤とした福祉活動の推進

- (1) 地域での新たな協働・連携による生活支援サービスの充実・強化
- (2) 地域福祉関係団体や支部単位の地域福祉活動団体（住民組織）との連携強化

5 ボランティア・NPO活動の促進

- (1) ボランティア活動センター機能の充実

【基本目標2】

安全・安心なまちづくり

お互いさまの意識による、日常的な地域の見守りや支え合い・助け合いなどのつながりを活かした福祉のまちづくりと、地域における防犯・防災のまちづくりとの協働・連携を推進していきます。

1 日常的な緊急時対策の強化

- (1) 地域・行政との連携による要援護者把握と支援体制づくり事業

2 日常的な防犯・防災対策の強化

- (1) 防犯・防災の地域組織との連携と啓発活動

3 災害時の要援護者対策強化

- (1) 災害ボランティアセンター設置・運営体制の整備

【基本目標3】

活力あふれるまちづくり

地域住民が、健康で生きがいに満ちた生活を送れるよう、生きがいづくりや居場所づくりを進めるとともに、自分の能力を活かしながら地域で活躍できる人材の育成・支援に取り組みます。

1 こころと体の健康づくり

- (1) 高齢者の社会参加と生きがいづく

2 地域交流の促進

- (1) 三世代交流の推進

3 地域で福祉活動をする人材の育成

- (1) 認知症地域支援事業
- (2) 多様な地域福祉活動の人材育成と活動推進

【基本目標4】

福祉サービスが充実したまちづくり

高齢者、障がい者、子育て世帯、生活困窮者、ひきこもりの人等が、地域社会の中で安心して暮らし続けられるよう、必要な情報が効果的に得られる仕組みの地域整備や住民、ボランティア・NPO法人、関係機関・団体、行政等と連携して自立を支える相談支援体制を構築します。

1 相談支援体制の充実

- (1) 包括的な相談支援体制の充実
- (2) 法人後見事業の実施

2 地域福祉活動への支援

- (1) 地域子育て支援の充実
- (2) 地域での自立生活支援の仕組みづくり

3 自立を支える体制基盤づくり

- (1) 障がいのある子どもの学習と体験の充実
- (2) 認知症の人や家族を支える仕組みづくり
- (3) 高齢者・障がい者などへの支援
- (4) 高齢者・障がい者の移動支援
- (5) 地域包括支援センター事業の受託（市受託事業）
- (6) 第1層生活支援コーディネーター

事業の受託（市受託事業）

- (7) 第2層生活支援コーディネーター事業の受託（市受託事業）
- (8) 日常生活自立支援事業の推進（県社協受託事業）

赤い羽根共同募金運動の推進と配分の活用

- (9) 赤い羽根共同募金運動の推進と配分の活用
- (10) 歳末たすけあい運動の推進と配分の活用

介護保険法・障害者総合支援法による指定事業等への取り組み

- (11) 介護保険法・障害者総合支援法による指定事業等への取り組み

【基本目標5】

津山市社会福祉協議会の組織体制の充実・強化

住民主体を原則とした地域福祉を推進する中核的団体として位置付けられている津山市社会福祉協議会として、地域の期待に応えられるように、組織体制の充実・強化、財源の確保・充実、福祉拠点の管理・運営、広報活動、計画の推進管理等に取り組みます。

1 組織体制の充実・強化

- (1) 津山市社会福祉協議会の計画的な充実強化への取り組み
- (2) 第3次中期経営計画の策定・実施
- (3) 津山市社会福祉協議会会員の加入促進

2 広報の充実・強化

- (4) 組織内各種会議の充実
- (5) 法人の使命と社会的責任の強化
- (6) 施設の管理経営

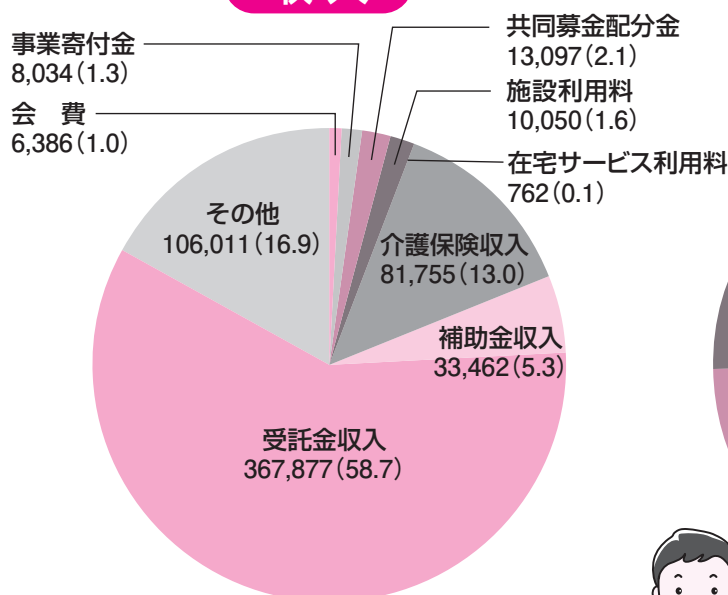
3 事業評価の実施

- (1) 広報活動の充実
- (2) 事業評価制度の実施

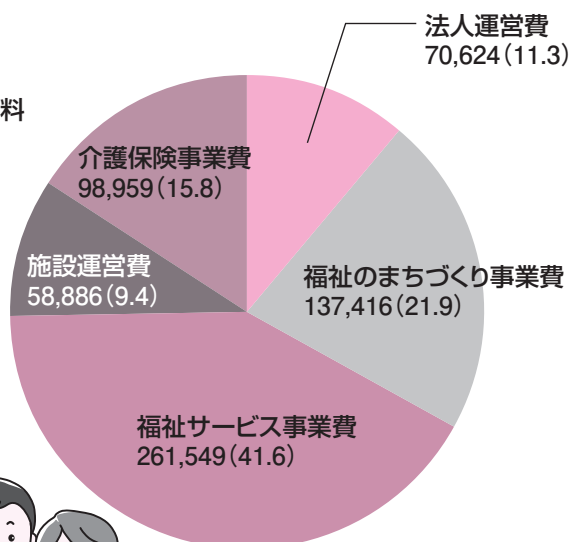
令和8年度 予算の概要 627,434千円

単位:千円 ()内は%

収入



支出



令和7年度ご寄付 ありがとうございました

★市民の皆さんから寄せられました貴重な忌明寄附金、一般福祉寄附金は、民間地域福祉活動の推進にとって大切な財源となっております。ここに1年間の寄附総額をご報告し、感謝を申し上げます。

・忌明寄附金	189件	3,286,000円
・一般福祉寄附金	59件	1,788,314円
・交通遺児激励寄附金	2件	98,000円
計	250件	5,172,314円

用途につきましては、ボランティア活動、福祉団体助成、ふれあいサロン活動、子育て支援活動、その他地域福祉の推進に活用しました。

★書き損じハガキは、郵便局交換制度を利用して、新しいハガキや切手に交換し、ボランティア活動や福祉活動の通信用に使用しました。
・書き損じハガキ 178,653円分

※社協へのご寄付は、税額控除の対象となります。

津山市社会福祉協議会 会員の募集

令和8年度

本年も福祉事業を一層強力に進めていくために、個人・法人・福祉施設等による会員制度を設け、皆様方の参加をお願いいたしております。

普通会员

- 1世帯、1口300円以上で、全戸会員制を目標にお願いいたしております。

特別会員

- 年会費、1口1,000円以上で、より多くの加入をお願いいたしております。

【ご加入方法】

会員にはどなたでも加入することができます。

津山市社会福祉協議会の趣旨にご賛同いただける方（個人・法人）はどなたでも加入できます。窓口は町内会長さんへお願いをしております。一人でも多くのご参加・ご協力をお願いいたします。

昨年は、普通会費4,611,350円、特別会費985,550円のご協力をいただきました。

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根まちづくり福祉活動助成事業

☆令和7年度 公開報告会開催3月27日(金)

6団体が1年間の活動状況を報告しました。
住民同士のつながりを深め、より一層の支え合い・助け合いが行われる地域を目指し取り組まれた福祉活動について、それぞれの団体から報告が行われました。

☆令和8年度 公開審査会開催4月11日(土)

6団体が採択され、各団体がそれぞれの地域の
実情に応じた活動を展開していきます。

令和8年度 助成団体

原町内会、高杉団地町内会、長谷防災防犯会、
上高倉きんちやい家、サボテンの会、
連合町内会中央支部

……助成額557,000円

こども審査員

今年度、一緒に赤い羽根共同募金運動を応援
してくれる、こども審査員の皆さんです。

小学生

伴野 悠真さん、多胡 日南乃さん、
影山 葵衣さん、松尾 美心都さん、
大田 楓さん

中学生

妹尾 奏さん、多胡 若南さん

高校生

高山 安珠伽さん



「外に出る楽しみ」を支えたい
～赤い羽根募金が守る地域の絆～

あなたの募金が
思いをつなぐ!!

中央共同募金会のホームページで、「津山運転ボランティアの会」の活動が動画で紹介されました！一人で外出するのが難しい障がい者の方などに対して、ボランティアさんが運転をお手伝いしています。「外に出る楽しみ」を支えるこの素敵な活動は、皆様からの「赤い羽根共同募金」によって支えられています。

毎年10月から始まる募金は、
他の活動にも活用されています。

- ◎子どもから高齢者までが集まる
地域での交流
- ◎福祉施設やボランティア団体等
の活動支援
- ◎学校での福祉の授業
- ◎もしもの時の災害支援



動画はこちらから



津山で集まった募金は、「津山のまちを良くするため」に大切に使われます。「困っている誰かを助けたい」という皆様の優しい気持ちと、地域の笑顔につながっています。これからも、温かいご協力をどうぞよろしくお願いいたします！

<問い合わせ先> 津山市共同募金委員会・津山市社会福祉協議会 TEL 23-5130



津山市地域包括支援センターです！



地域包括支援センター
ってどんなところ？

お気軽にご相談ください

～高齢者の総合相談支援事業～

介護に関するお悩み、健康・福祉・医療・生活に関すること等相談に応じます。

あなたの自立した生活を支援します

～介護予防ケアマネジメント業務～

高齢者の方の意欲を高め、本人が望む生活を目指した支援計画を作成し、自立に向けて支援します。

あなたの権利を守ります

～高齢者の権利擁護業務～

高齢者の虐待についての相談・対応を行います。また、消費者被害の防止や啓発、成年後見制度の相談にも応じます。

認知症の方と、その家族を支援します

～認知症総合支援事業～

認知症になっても住み慣れた地域で心豊かに安心して生活ができるよう、理解啓発や認知症の方とその家族の支援体制づくりを行います。

福祉のまちづくりを推進します

～小地域ケア会議～

住民を中心とした、地域の情報交換・共有、課題検討の場に参加し、地域が抱える福祉課題の解決に向けてともに考えます。

ケアマネジャーをサポートします

～包括的・継続的ケアマネジメント支援業務～

ケアマネジャーのサポートやさまざまな機関との連携により、切れ目のない支援体制づくりを行います。

随時、講座・講話の依頼を受け付けています。

○見守り研修

近年、孤立死・孤独死が社会問題となっています。孤立せず、住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、日頃からのお互いの見守りが大切です。見守りの輪を広げていくためにも、地域包括支援センターでは研修を行っております。見守りに関心のある各種団体どなたでも対象となりますのでご相談ください。

※その他、認知症サポーター養成講座・フレイル予防講座なども行っておりますので、お問い合わせください。



津山市社会福祉協議会 津山市地域包括支援センター TEL 23-1004

津山市社会福祉協議会への
「寄付ありがとう」

いっしょにしました。

(R011-R0331) (敬称略順不同)

【香典返し、偲び草】

【本所】

小川 泰司 (安岡町)
久保 秀司 (新田)
立石 林夫 (日上)
鈴木 博文 (野介代)
高福寺 (林田)
高福寺住職・明樂 智雄 (林田)
頃安 俊男 (下横野)
奥埜 勝規 (東一宮)
赤井 恭子 (小田中)
森本 秀彦 (上高倉)
白岩 巧 (材木町)
藤原 良枝 (川崎)
下山 直記 (北園町)
内田美由紀 (押測)
石本なを美 (院庄)
有木 康介 (東田辺)
生末 敏和 (椿高下)
白取 元代 (小田中)
香山 智則 (西吉田)
岡澤 光徳 (福井)

【加茂福祉センター】

原 昌義 (加茂町桑原)
八木 環 (加茂町行重)
大谷 孝男 (加茂町公郷)
渡瀬美佐恵 (加茂町物見)

【阿波福祉センター】

伊藤 亨 (阿波)

【勝北福祉センター】

仁木 将雄 (新野東)
平田 賀一 (安井)
平田 善宣 (安井)
河本 和道 (新野東)
丸尾 久子 (西下)
宮野 博文 (下野田)

【久米福祉センター】

池田 孝信 (油木上)
岸川 喜亀 (宮尾)
本松 康史 (里公文)
岡 隆彦 (坪井下)
御藤 博司 (桑下)
植本 修一 (里公文)
今井 浩二 (神代)

【一般寄付】

タカラ産業(株) (国分寺)
津山東中学校昭和36年卒業生 (川崎)
津山市立鶴山中学校PTA (山北)
津山市愛育委員連合会
津山市栄養改善協議会西加茂支部 (加茂町)

【物品寄付】

赤井 恭子 (小田中)
タカラ産業(株) (国分寺)
福島 貴子 (勝間田)
本多あぐる (下高倉西)

社協だよりへの

広告の募集

● 広告の規格

A 4版 4段組みの最下段通し
(1 枠：縦 5.5 cm、横 8.5 cm、2 色刷り)

● 広告掲載料

1 枠：22,000 円

● 社協だより発行内容

発行 月：各年度 6 月、9 月、12 月、3 月
発行部数：42,000 部
配布 先：市内全世帯

● お申し込み方法

広報誌広告掲載申込書 (本会に備え付け) を掲載
希望月の前々月末までに提出ください。

● 注意事項

公序良俗に反すると判断されるものや求人広告、
個人の宣伝、政治活動、貸金業に類する内容の
もの等は掲載できない場合があります。

● お問い合わせ先

津山市社会福祉協議会 本所 TEL 23-5130

皆様よりのご芳志に
心から感謝申し上げます。

お寄せくださいました寄付金品は、
社会福祉事業に有効に活用させてい
ただきます。

津山市社会福祉協議会への寄付金
は税控除の対象になります。

ご寄付をいただいた方には、
『税額控除に係る証明書』を
交付しております。

不明な場合は総務課までご連
絡ください。

掲 示 板

ご利用
ください

福祉総合相談・ 心配ごと相談



日常生活上の困りごとや心配ごと、苦情、人権等の相談に応じます。相談日は次のとおりです。

	場 所	時 間	開催日
本 所	津山市総合福祉会館 2階相談室	13:00～ 15:00	6月10日 7月8日 8月12日
加 茂	加茂町福祉センター	13:00～ 15:00	6月10日 7月8日 8月12日
勝 北	勝北保健福祉センター	9:00～ 12:00	6月18日 7月16日 8月20日
久 米	久米支所	9:00～ 12:00	6月22日 7月21日 8月20日

★お電話でのご相談も受け
付けております。

無料・予約不要

津山市社会福祉協議会 本所 TEL 23-5130

生活支援コーディネーターに ご相談ください

私たち生活支援コーディネーターは、高齢者の方が地域で安心して暮らし続けられるよう、「困りごと」と「地域の支え手」をつなぐ調整役です。

ひとり暮らしの親が心配…
地域にどんな支援があるだろう

買い物に行くのが
大変になってきた…

地域で何か役に
立てることが
ないだろうか…



地域の集いの
場に参加して
みたい…

生活支援コーディネーター

地域の「あったらいいな」を一緒に考えさせて
いただきます！まずはお気軽にご相談ください！

★お申し込み・お問い合わせ先

津山市社会福祉協議会 地域福祉課

TEL 23-5130 FAX 24-2979

ご利用
ください



地域版 親子ひろば



地域版親子ひろばは、乳児から就学前までのお子様と保護者の方に、一緒に利用していただくひろばです。フリーイン・ノンプログラムなので、時間内ならいつ来られても大丈夫です。おもちゃもたくさん用意しています。親子でゆっくり遊んだり、他の親子やボランティアの方と情報交換したり、気軽に立ち寄れる場所としてご利用ください。

すくすく久米

場所 久米保健センター
開催日時 10:00～11:30
6月 2日(火)
子育てほっとサロンと合同♪
6月16日(火)
「出前保育」
～久米こども園～
＊お友だちとおいでよ～

すくすく勝北

場所 勝北保健福祉センター
開催日時 10:00～11:30
6月23日(火)
・親子でできる簡単な足つぼケア
・Photoアート
・なかよしにこにこクラブと合同
＊予約は必要ありません

すくすく佐良山

場所 さら楽(津山老人福祉センター)
開催日時 10:30～12:00
6月24日(水)
「出前保育」
～高野第二保育園～
＊おもちゃもたくさんあるよ♪



※会場の都合により、日程変更する場合があります。

詳しくは、津山市社会福祉協議会 本所 23-5130

親子ひろば「すくすく」070-2180-0719へお問い合わせください。



《お申し込み・お問い合わせ先》

津山市社会福祉協議会 本所 津山市山北520番地 TEL0868-23-5130・FAX0868-24-2979

- 津山市権利擁護センター「らいと☆おん」
津山市山北520 TEL23-7978・FAX24-2979
- 津山市地域包括支援センター (津山市役所1階)
津山市山北520 TEL23-1004・FAX23-1005
- 津山老人福祉センター「さら楽」
津山市皿867 TEL・FAX28-1781

- 加茂福祉センター
津山市加茂町小中原143 TEL42-3311・FAX42-3314
- 阿波福祉センター
津山市阿波1198 TEL46-2016・FAX46-7015
- 勝北福祉センター
津山市新野東567 TEL36-6969・FAX36-8804
- 久米福祉センター
津山市中北下1300 TEL57-8133・FAX57-7532

津山市社会福祉協議会ホームページ →

